



PRESS RELEASE

2012年9月4日
Contact: 荒川 有希
Tel: 03 6381 0835

E-mail: yuki.arakawa@turner.com

Nikon と CNN インターナショナルが多彩なプラットフォームを活用した 「Human To Hero」シリーズのパートナーシップを更新 さらに多彩な分野のヒーローを特集

HUMAN TO HERO

CNN インターナショナルは本日、Nikon と「Human to Hero」シリーズのスポンサーシップを更新することを発表しました。これによりテレビ、デジタルでのコンテンツ展開やイベント開催などの成功を通して培った CNN と Nikon の長きに渡るパートナーシップが、さらに強化されます。

「Human to Hero」シリーズは、2012年ロンドンオリンピックに先駆け2012年1月に開始され、タイソン・ゲイ(陸上選手)、ナディア・コマネチ(元体操選手)、ヴェロニカ・キャンベル＝ブラウン(陸上選手)をはじめとしたトップアスリートに注目し、彼らの夢や栄光の裏にある努力を追ってきました。今回のリニューアルを受け、このシリーズでは、スポーツのほか、音楽、映画、文化、アートをはじめ、多彩な分野のヒーローを紹介していきます。シリーズは、9月6日(木)よりウィークリー特集として「News Stream」、「Connect the World」内で放送され、初回放送では、英国名門レコードレーベルであるデッカ・レコードと歴代最年少で契約を結び、また過去60年でレーベルが初めて契約を結んだ英国人ピアニストとなった、ベンジャミン・グローヴナーを取り上げます。このシリーズはオンラインでも展開され、[CNN.com Entertainment](http://CNN.com/Entertainment)内で特集が組まれるほか、NikonのFacebookファンページ「[Beautiful Dreamers](#)」も継続してこのシリーズを掲載し、夢を追って努力する人々の写真を募集するフォトコンテストキャンペーンも引き続き展開します。

「今回のリニューアルは、このシリーズ、そしてNikonとのパートナーシップの成功を意味しています。」と、アジア太平洋地域CNNニュース・アドバタイジングセールス副社長のウィリアム・シューは語ります。「今回、Nikonと共に、スポーツの舞台を飛び出して、より質の高い多彩な分野のヒーローを紹介出来ることを、大変嬉しく思います。」

「我々は、何かに挑戦し夢を追いかける人々の姿は美しいと考えており、そうした人々の姿を描くCNNの「Human to Hero」シリーズのコンセプトに強く共感しています。今回、さらに内容を拡充し、さまざまな分野のヒーローに迫るこのシリーズの協賛を通し、CNNとのパートナーシップを継続できることを嬉しく思っています。」と株式会社ニコン経営企画本部ブランド推進部吉田真紀ゼネラルマネジャーはコメントしました。

「Human to Hero」は以下の時間帯に放送されます(日本時間):

News Stream 毎週木曜 21:00-

Connect the World 毎週金曜 05:00-

CNNについて

CNNは世界のニュースをリードする、24時間ニュースと情報の専門ネットワークであり、最も尊敬され信頼されているニュースソースのひとつです。CNNのブランドは、CNNワールドワイドによって運営されている18のテレビ、インターネット、携帯電話サービスを通じて、世界中の20億人以上に利用されています。CNNワールドワイドは、ターナー・ブロードキャスティング・システムの一部門で、タイム・ワーナー・グループに属します。CNNインターナショナルはその国際部門で、コンテンツは14のサービスを通じて、7つの言語で提供されています。CNNインターナショナルのテレビは、全世界200以上の国と地域、約2.8億世帯で視聴することができます。日本におけるテレビサービスであるCNNjは、CNNの長年にわたるパートナーである株式会社日本ケーブルテレビジョン(JCTV)により、全国のケーブルテレビやスカパー等を通じて、670万以上の世帯、ホテルに配信されています。CNNのSNSによる最新情報はこちら:

facebook.com/cnninternational

[@cnnasiapr](https://twitter.com/cnnasiapr)

Nikonについて

株式会社ニコンは1917年の設立以来、光学技術のパイオニアとして国内外の市場で事業を展開してきました。現在、デジタルカメラやカメラ関連製品を中心とした消費財用光学製品から産業用精密機器まで、高い技術をもとに様々な製品を提供しています。Nikonは「信頼と創造」という変わらぬ企業理念のもと、常に新たな価値を提供し成長し続けます。

以上